産業廃棄物処理計画実施状況報告書 令和6年 6月 10日 広島市長様 提出者 住所 広島市安佐北区三入1丁目19番7号 氏名 広島森永乳業株式会社 代表取締役社長 工藤修 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 082-818-3131 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 令和5 年度の 産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。 事業場の名称 広島森永乳業株式会社 事業場の所在地 広島市安佐北区三入1丁目19番7号 事業の種類 091 畜産食料品製造業 産業廃棄物処理計画における 令和5年4月~令和6年3月 計画期間 産業廃棄物処理計画における目標値 項目 目標値 項目 目標値 排出量 自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量 別紙3のとおり 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量 する産業廃棄物の量 自ら埋立処分又は 海洋投棄処分を行う t 処理委託量 産業廃棄物の量

年度実績) 令和5 単位:トン/年 **(5)** $\widehat{(7)}$ (10) (11) (12) (14) 排出量 自ら直接再 自ら直接埋 自ら中間処 自ら中間処 自ら中間処 | 自ら中間処 | 自ら中間処 | 直接及び自 ⑪のうち優 ⑪のうち熱 ④のうち熱 ⑪のうち再 ⑪のうち熱 生利用した 立処分又は 回収を行っ 理した後の 理により減 埋した後, 再 理した後, 自 ら中間処理 良認定処理 生利用業者 回収認定業 回収認定業 理した量 量 海洋投入処 た量 残さ量 量した量 生利用した ら埋立処分 した後の処 業者への処 への処理委 | 者への処理 | 者以外の熱 又は海洋投 理委託量 理委託量 託量 委託量 分した量 量 回収を行う 入処分した 業者への処 量 理委託量 産業廃棄物の種類 燃え殻 汚泥 4279.91 4279.91 513.59 3766.32 513.59 513.59 汚泥(紙マニフェスト排出分) 廃油 廃酸 廃アルカリ 廃プラスチック類 64.49 64.49 64.49 64.49 紙くず 木くず 0.54 0.54 0.54 0.54 繊維くず 動植物性残さ 347.52 347.52 347.52 動物系固形不要物 ゴムくず 金属くず(紙マニフェスト排出分) 0.001 0.001 0.001 0.001 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 0.2 0.2 0.2 鉱さい がれき類 動物のふん尿 動物の死体 ばいじん 水銀使用製品産業廃棄物 0.08 0.08 0.08 0.08 4699.741 4279.91 513.59 3766.32 933.421 65.311 933.421 ※上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物の具体的な名称を記入してください。 $(1)+(6)\neq(2)+(3)+(4)+(8)+(9)+(10)$ $(4) \neq (6) + (7)$ (4) < (5)エラー: 赤色表示 (10) < (11)排出量 自ら熱回収 自ら中間処 | 自ら再生利 | 自ら埋立処 | 全処理委託 優良認定処 再生利用業 熱回収認定 熱回収認定 を行う産業 理により減 | 用を行う産 | 分又は海洋 理業者への┃者への処理┃業者への処┃業者以外の 量する産業 業廃棄物の 投入処分を 処理委託量 理委託量 熱回収を行 廃棄物の量 委託量 目標項目 廃棄物の量 量 行う産業廃 う業者への (報告書項目 棄物の量 処理委託量 2+8) (報告書項目 (3+9)前年度目標値(前年度計画書数値) 5276.2416 4260.3246 1015.917 74.774 932.9894